

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

ダイクレ興産株式会社 めっき事業所

(2) 事業所の所在地

広島県呉市昭和町7番10号

(3) 業種

2462 溶融めっき業(表面処理鋼材製造業を除く)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成23年度を基準年度とし、平成29年度から平成33年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

感率(%) 単位: 排出量(t-CO₂), 削減率(%)

温室効果ガスの種類 温室効果ガスの種類	基準年度実績 排出量(a) 基準年度実績 排出量(a)	目標年度目標年度 見込量(b) 上段: 見込 削減率(c) 下段: 削減	計画期間の実績 (上段: 実排出量(d), 下段: 削減量の対基準年度比(e)) 計画期間 の実績 (上段: 実排出量(d), 下段: 削減量の対基準年度比(e))				
	()平成 年度 ()	令和 年度 ()	()令和 年度 ()	()令和 年度 ()	()令和 年度 ()	()令和 年度 ()	()令和 年度 ()
起源CO2エネルギー		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
起源CO2非エネルギー		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス その他		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標: **生産量(t)**

温室効果ガスの種類 温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a) 基準年度の実績(a)	目標年度目標年度 目標(b) 上段: 目標 削減率(c) 下段: 削減	計画期間の実績 (上段: 原単位実績(d), 下段: 削減量の対基準年度比(e)) 計画期間 の実績 (上段: 原単位実績(d), 下段: 削減量の対基準年度比(e))				
	(2011)平成23 年度 (2011)	平成33年度 (2021)平成33年度 (2021)	平成29年度 (2017)平成29 年度 (2017)	平成30年度 (2018)平成30 年度 (2018)	令和1年度 (2019)令和1年 度 (2019)	令和2年度 (2020)令和2年 度 (2020)	令和3年度 (2021)令和3年 度 (2021)
起源CO2エネルギー	0.15	0.14 -6.7	0.13 13.3	0.13 13.3	0.13 13.3	0.12 20.0	100.0
起源CO2非エネルギー		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス その他		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
排出量総計 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原単位 (原油換算k1)	0.06499		0.06009 7.5	0.05788 10.9	0.05670 12.8	0.05789 10.9	100.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	原油換算1K1/年の削減	事務所内蛍光灯のLED化
2	燃料使用量の削減	原油換算1K1/年の削減	ボイラー配管の保温化
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	照明の管理		休憩時間中の不要な照明の消灯
2	空調機器の管理		空調機器の時間帯別温度管理の実施
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。